



2026年度 陽光学院「飛鳥」 中学受験合格校（在籍生徒数 21 名）



頌栄女子	逗子開成	三田国際
法政第二	中央大学横浜	世田谷学園
大妻	獨協 2 名	鎌倉学園
成城	田園調布学園	関東学院 3 名
女子美術大学付属	品川女子 3 名	普連土学園
森村学園	多摩大学目黒 2 名	横浜女学院
京華	かえつ有明	神奈川学園 6 名
文教	八雲学園 3 名	関東学院六浦
立正 3 名	実践女子学園	捜真女学校 2 名
目黒学院	【23 年連続全員合格！】	※ 1 月校は省略

合格おめでとう！飛鳥での学びを経て中学受験に挑んだみなさん。本当によく頑張りました。数年前には想像もできなかったほど学力を伸ばし、入試問題と真剣に向き合った最後の1年間だったと思います。

勉強そのものだけでなく、模試の結果や志望校の過去問に向き合う中で、自信を失いかけたことも一度や二度ではなかったでしょう。6年生になり、精神的にも大きく成長して迎えた中学受験。直前になって受験日程を変更するなど、最後まで自分の未来を考え続けた生徒もいました。悔いが残らないように最終的には自分の意思で決断し、勇気を振り絞って入試会場へ向かった姿が今も印象に残っています。

入試期間中のさまざまな出来事を乗り越え、クラス全員が合格という最高の結果を笑顔で報告してくれました。満面の笑顔、少し照れた笑顔、たくさんの笑顔とともに聞いた進学先の報告は何よりうれしい時間でした。

まもなく憧れ続けた中学校生活が始まります。飛鳥で積み重ねてきた学びを糧に、これからも大きく羽ばたいてください。いつまでも応援しています。

中学受験コース飛鳥主任 池田慎哉



飛鳥ニュース



●「新年度スタート」

6年生の全員合格、私立中学への進学が決まりました。今年も多くのドラマが生まれた一年でした。受験校や日程の調整、入試期間中の思いがけないトラブルなど、さまざまな壁を乗り越えてつかみ取った合格です。「次の6年生のために使ってください」と、メッセージを添えて過去問を持ってきてくれた姿から、後輩へのバトンが確かに渡されたと感じました。

すでに新たな一年が始まっています。新6年生は入試演習がスタート。受験生としての意識を少しずつ高めているところです。新4年生・新5年生は変更点が多いため、慣れるまで焦らず、丁寧に見守っていきます。新3年生は勉強やテストに前向きに取り組める気持ちを育てることが最優先です。楽しく塾に通ってもらいながら、学習の土台をつくっていきます。



今月の本棚 ~Monthly Book List~



『給食の謎～日本人の食生活の礎を探る～』

松丸 奨 / 著 (幻冬舎新書 960円+税)

～内容紹介 (出版社 Web サイトより)～

現役の学校栄養士で給食マニアとしても知られる著者があらゆる謎を徹底解説。昭和の給食世代にとって、令和の給食は驚きの連続だ。「なぜ昔は毎日パンだったのに今は週1回程度なのか?」「冷たい麺類禁止の地域があるのはどうして?」「ソフト麺はどこに消えた?」ギモンの背景を探るうち、給食が日本人の食生活まで変えたという歴史が如実に浮かび上がってきた。

娘が小学校に通い始めて驚いたことの一つが給食でした。まず目を引いたのはメニューの多彩さ。チリコンカーンやトックスープなど、家では食べる機会のない料理が献立表には並んでいます。さらにパンや麺類は2週間に1度ほど、基本はご飯の日が続くなど、自分が子どもの頃に慣れ親しんだ給食とは印象がずいぶん違います。

そんな違和感を丁寧に解いてくれるのが本書『給食の謎』です。著者は現役の学校栄養士で、給食のメニュー開発のために自宅に給食室と同じ業務用のスチームコンベクションオーブンを設置するほどの給食愛の持ち

主。現場を知り尽くした彼が、給食にまつまつわる数々の疑問を歴史や制度と結びつけて解き明かしてくれます。

本書を読み進めるうちに、給食は単なる学校のお昼ごはんではなく、日本人の食生活そのものを形づくってきた存在だったことが分かってきます。栄養バランス、食文化、時代背景……そこには提供する側の葛藤や様々な工夫が詰まっています。当たり前の存在だった給食が、これほど多くの思いと試行錯誤の上に成り立っている。給食の見方が大きく変わり、その有り難さを実感できる一冊です。(菅野)

中学受験コース：飛鳥（小3～小6）



▼新3年生 「中学受験に向けた土台作り」

これからの伸びを大きく左右するのは「勉強に向かう姿勢＝マインドセット」です。勉強が嫌いになってしまうと、家庭学習の質や量に影響が出てしまいます。一方で前向きに取り組める子ほど、難しい問題にも果敢にチャレンジします。勉強の楽しさや、努力が成果につながる達成感をどれだけ経験できるかがとても重要です。理解度や達成度ばかりを意識するあまり、勉強嫌いにさせてしまっただけでは本末転倒です。ご家庭でも同様に、まずは努力することが自然な習慣になるような声かけを意識してみてください。授業と家庭学習が両輪となるよう、今後も丁寧に進めていきます。（池田）



▼新4年生 「受験算数について」

テキストは受験教材のスタンダードである『予習シリーズ』を使用します。全ての解法を授業で説明しますが、1度で理解できる生徒はごくわずかです。積み残してしまうことを不安に感じるかもしれませんが、受験生のほとんどが積み残した状態のまま進んでいきます。飛鳥では徹底した反復練習を学習計画に盛り込み、基本の定着を図っています。1ヶ月後でも、半年後でも焦らずに定着を目指します。そこで演習量を多くするには勉強嫌いにさせないことが大切です。授業では算数の楽しさも伝えます。中学受験は点差が開く算数が肝と言われますが、飛鳥ではそうやって算数をとことん伸ばしていきます。（池田）

▼新5年生 「水曜日の授業について」

水曜日の算数は新単元の説明後、基本問題を一緒に進めています。宿題は残った問題と演習問題集です。算数が苦手な人は左ページの1だけでも構いません。ノートや解説を見ながら取り組み、答え合わせまで終わらせてきましょう。得意な人は、練習問題まで。トライアルや分数東計算にも並行して取り組むと理想的です。理科は図を中心に説明しています。ポイントチェックは毎回必ず1枚提出してください。まずは問題文が何を聞いているのかを正しく理解し、答えを暗記する習慣を身につけましょう。教室は15時30分から開放しています。分からないことがあれば、早めに塾に来て授業開始までに質問してくださいね。何度でも説明します。（山崎）

▼新6年生 「定例テストの活用」

5年下巻で社会以外の3教科は進出単元の勉強が終わりました。あわせて定例テストは入試演習となります。1年後に挑む入試問題を現時点の学力で取り組むのですから点数は低くて当然です。それでもこのタイミングから入試演習を行うメリットは多々あります。受験生としての意識の向上、用語の覚え直し、答案作成力の養成……。テキストでの通常授業とテストの解説授業では集中力も違います。飛鳥ではテストの価値をフル活用します。注意点はテストゆえに気持ちへの影響も強いことです。点数を理由にして叱咤激励すると逆効果となることも。結果でモチベーションを上げるのはタイミングも重要で、まずはポジティブな観点から評価するのが最善です。テスト後の振り返りも行い学力を伸ばします。（池田）

高校受験コース：ヘリオス小学部（小2～小6）



1. 中学準備講座（小6）

■ 日程……2/18（水）～3/25（水）

国理社+英は中学生の学習単元を扱うテキストを使用しての授業を行います。算数は引き続き小学校の総復習を進めていきます。初日にはガイダンスを行い、中学校の勉強の現状と持つべき姿勢についてお話しします。



2. コンクール（小2～小6）

■ 日程……小2・小3：3/12（木）、小4：3/17（火）、
小5・小6：3/18（水）

小6生にとっては中学準備講座をふまえますので、出題は中学生の学習単元が中心となります。語句同士のつながりを意識して暗記しましょう。小3生～小5生は1学年のまとめです。新学年の学習につなげるために、満点を目指してしっかり覚えてくださいね。

 岸のはなまるレポート ～小2L・小3Lクラス編～

今月は小2L・小3Lクラスについてお届けします。授業への集中力、コンクールの成績、算数ドリルの進行ペースのどれもがこの1年間で大きく成長しました。

2月から飛鳥3Nクラスに移籍した生徒が40分×3コマの授業時間になっても、最後まで楽しみながら授業を受けることができているのはこの一年の成長があったからこそだと思います。

またコンクールでは、練習問題の配布から2週間後の本番までの間によく頑張って練習をしたということが、点数推移から伝わってきます。低学年な

がら、日頃の努力と勝負どころの努力を経験したことは今後の彼らの成長の大きな後押しになるはずですよ。

陽光ライブラリーもみんな大いに活用してくれて、ある子は授業のない日でもライブラリーを利用しに来ています。中学受験、高校受験どちらを選んでも受験を通じて大きな成長をしてほしい。これが飛鳥・ヘリオス共通の願いです。これから受験までいくつかの苦難があることと思いますが、それらを乗り越えながら成長していくのを楽しみにしています。（岸）



今月の宿題：達成状況優秀者

※宿題達成率…完全に終わっていたら1、途中まで（丸付けが未など）なら0.5でカウント

高校受験コース：ヘリオス中学部（中1～中3）



1. 高校英数講座（中3）

■ 日程……2/19（木）～3/17（火）※全8回

2月中旬で受験勉強は終わりとなりますが、そこがゴールではありません。入試終了後の高校生活にむけて「高校英数講座」を開講致します。時間や学習内容など詳細は School Manager にてお送りしましたご案内をご覧ください。



2. 生徒面談（中1・中2）

■ 日程……2月下旬～

新学年の学習につなげるために、直近の後期期末テストの結果を中心に生徒面談を行います。中1生は初めての1年で大変だと思ったことをぜひ聞かせてください。中2生は受験生としての1年間のスタートをより良く迎えるために一人ひとりと作戦会議をしていきます。



岸のはなまるレポート ～中2クラス編～

今月中2クラスについてお届けします。9月末の内申についての陽光ミーティングを実施してから4か月あまりが経ちました。「たった一度の授業」を全力で理解すべく、自発的にメモを取ったりコツコツと家庭学習を積み上げたりと授業中の雰囲気グビグビと締まってきたように感じます。

中1数学の復習教材『数学の名人』については冬休みを中心にコツコツと取り組む姿勢が非常によかったです。さらに、迫る後期期末テストに向けた対策教材を締切日より大幅に早く仕上げ、次へ次へと教材を進めていった生徒もいます。

このように確かな成長が見られる一方で、課題も残っています。たとえばテスト範囲表を持ってくるのを忘れてしまったり、提出物の評価を上げたいと言っていながら、学校のレポートについて相談に来た生徒が一人もいなかったりと、気になる点はいくつかありました。

勉強やテストに意識が向きやすいのは当然ですが、日々の生活や提出物への向き合い方を振り返ると、内申アップに向けてはまだ隙があるのが現状です。油断せず、引き続き一つひとつ丁寧に取り組んでいきましょう。（岸）



今月の単語テスト&漢字テスト：合格率優秀者

＼保護者様からこんなお声をいただきました！／

娘が第一志望校に合格することができましたのは、ひとえに先生方のご指導のおかげです。心より御礼申し上げます。加えて、娘が陽光学院に通う中で勉強の習慣が身につく、さらに勉強の楽しさを知ることができたことは、第一志望校への合格以上に大きな財産になったと感じております。娘は最後まで受験そのものを楽しんでいたようで、そのような受験になるよう導いてくださったことにも、改めて感銘を受けております。勉強習慣が身についたこと、そして努力が結果につながるという経験は、中学生活のみならず、娘にとって一生の宝になるものと思います。このような貴重な経験を娘に与えてくださったことに、感謝の念に堪えません。本当にありがとうございました。(品川女子学院中学・大妻中学合格：女子生徒の保護者様)

陽光学院での受験まで同じ先生が指導して下さる安心感は、長い戦いにおいて非常に心強いものでした。そのうえで子どもの個性を把握して指導していただけたことが、勉強を嫌いにならず最後まで走り切ることが出来た要因のひとつだと思います。受験直前になると池田先生に終電ギリギリまでご指導いただいたり、山崎先生には算数個別などで遅くまで質問に熱心に対応いただいたり、子どもの安心感は相当なものだったと感謝しております。池田先生からは子どもからの相談など進学後もサポートしていただけるとありがたい言葉をいただき、自信を持って送り出すことができます。3年間本当にありがとうございました。陽光学院とその関係する方々のご多幸を祈念しております。(多摩大目黒中学合格：男子生徒の保護者様)

娘は陽光学院が本当に大好きでした。先生のこと、友達のこと、教室の雰囲気も全部好きで、「受験が終わって陽光なくなるのが悲しすぎる」と何度も話していました。塾に置いてある本を読むのも大好きで、あの場所そのものが、娘にとって安心できる居場所だったのだと感じています。先生との会話を通して娘は、「先生は本当に私のことをちゃんと見て、考えてくれていたのが分かった。」と話していました。親ではなく、第三者である先生にそう感じさせてもらえたことは、娘にとっても大きな支えになったと思います。陽光学院で過ごした4年間は、受験のためだけの時間ではなく、娘が自分と向き合い、人に見守られながら成長できた大切な時間でした。池田先生、山崎先生、最後まで本気で娘と向き合ってください、本当にありがとうございました。これからも多くの子どもたちにとって、安心して悩み、挑戦できる場所であり続けることを心から願っています。(頌栄女子学院合格：女子生徒の保護者様)



岸&池田の 受験 Pick Up!

最新の学校情報や受験情報、勉強のコツなどを岸と池田が動画で解説!

▼中学受験レポート 「授業ガイダンス」



「授業ガイダンス」

◇授業の進め方

- インプット**
 - テキストの説明を優先
 - 板書は算数のみ
- アウトプット**
 - 問題演習&小テスト
 - Q&A、挙手、音読
- 授業レベル**
 - テキストに合わせた指導
 - 個別対応の組み合わせ
- 持ち物**
 - テキストのみ、解答は不要
 - 算数ノート、筆記具、水筒

↑中学受験は塾ごとにさまざまなスタイルがあります。今回の動画では飛鳥がどのように学習を進めているのかをご紹介します。学力をとことん伸ばすための問題演習や、授業中の丁寧な質問対応など、成果につながる飛鳥ならではの長所をご覧ください。

「授業ガイダンス」

◇宿題

- 宿題の目的と注意点**
 - 知識の定着/解法の定着
 - 理解度ではなく定着!
- 分からない場合**
 - 調べる→解答で確認
 - 授業や質問で確認
- 終わらない場合**
 - 面白い事/難易度なら調整
 - やる気なら工夫
- 宿題を通じて**
 - 自学自習の習慣
 - 目標に向けて努力する子

↑中学受験で多くの子どもたちがつまずくのが「宿題」です。宿題の取り組み方ひとつで、学力の伸び方は大きく変わります。飛鳥では徹底的にこだわった宿題設計を通して、子どもたちを笑顔の受験へと導いていきます。

【前回の中学受験レポート】

■「受験生の2月」 (22分01秒)



1月入試が終わったら気持ちを切り替え、より勉強に集中できる環境を整えましょう。まず行うのが出願準備。模試や過去問の結果、1月入試の内容も参考にしながら、各回の合格可能性を見極めていきます。併せて日程やスケジュールの最終確認も欠かせません。勉強面はいよいよ仕上げの段階。得点の上積みを中心に、志望校合格に向けて最善の学習計画で臨みましょう。

▼高校受験レポート 「観点別評価」



観点別評価 ① 評定の算出

観点	算出	評定
知識・技能	14・15点	5
思考・判断・表現	11~13点	4
主体的に学習に取り組む態度	8~10点	3
知識・技能	5~7点	2

知識・技能
計算力、暗記による語句知識

思考・判断・表現
記述問題、英作文、レポート考察

主体的に学習に取り組む態度
自主課題、提出状況

↑内申につながる評定は前期・後期にそれぞれ発表され、3つの観点から決定されます。中学生にとって最も気をとられやすいのが定期テスト。もちろん定期テストも大切ですが、定期テストだけで評定が決まるわけではありません。

観点別評価 ② 各観点のとらえ方

観点	とらえ方	評定	例
知識・技能	14・15点	5	A ⁺ A ^o A ⁻ (14点)
思考・判断・表現	11~13点	4	A A B (11点)
主体的に学習に取り組む態度	8~10点	3	B B B (9点)
知識・技能	5~7点	2	B ^o C ^o C ⁻ (7点)

「やりたい人だけ」?
誰のため何のための勉強?

↑子どもによって評定にはかなりの差がついています。その原因の一つが主体性の差です。「怒られないから」などのように勉強の目的が他者になってしまっている生徒は、「勉強するのは自分のため」と認識を改める必要があります。

【前回の高校受験レポート】

■「公立入試・私立入試」 (13分27秒)



元住吉エリアは交通の便が良いため、入試倍率が高くなりやすい地域です。そこで必要となる内申は宿題の提出状況や授業態度、日々の学習姿勢を数年かけて積み重ねていきます。早い段階で受験へのスイッチを入られた生徒ほど有利です。また中大横浜・法政二・日大日吉などの人気属校が近隣にあり、ここでも高い内申が求められます。気になる私立校があれば内申条件を早めに確認しておきましょう。

入試情報 (私立中学)



文教大学附属中学校

(東京都品川区 共学校 東急大井町線「旗の台駅」徒歩3分)

昭和2年に立正裁縫女学校として創立。「慈愛の心」「輝く知性」「世界に飛躍する力」を教育目標の3つの柱に据えて「人間愛の教育」を目指しています。平成10年に共学化。平成28年に新校舎が完成。学力の差が出はじめる中3からハイレベルクラスとスタンダードクラスに分かれます。スタンダードクラスはさらに習熟度別に編成され、きめの細かい自分の学力にあった授業を受けることができます。

▼文教大学附属中学校を知るための「4つのキーワード」

- ◆【文教ステーション】…放課後の「自立学習支援システム」です。専任のチューターが個々の生徒に合わせて学習をサポート。授業で学んだ内容をその日のうちに定着させ、理解度に合わせた基礎学習や発展学習を行うことで生徒の力を最大限に伸ばしていきます。
- ◆【文教の一日】…朝読書、漢字・英単語の小テストの「朝ガク」から始まります。授業は週6日制。1日7時間授業、土曜日のみ4時間授業になります。授業終了後は、成績下位生に対して指名補習や「寺子屋クラブ」で底上げを図ります。上位生に対しては、得意科目をさらにレベルアップさせるための特別講習を希望制で行っています。
- ◆【生活記録ノート】…毎日の学習内容や学校生活を記録・把握する「生活記録ノート」を活用し、生活リズムの確立と学習時間の確保につなげています。生徒と担任、保護者間での情報共有を積極的に図ることで、より適切で具体的なアドバイスが可能となります。
- ◆【校外学習】…台湾修学旅行の他、稲作体験をするトリニートキャンプ、希望制で豪州語学研修や長期留学プログラム、スキー教室などを実施。課外活動としてボランティア週間に多摩川河川敷清掃や各種福祉施設への手伝いなどを行っています。

昨年度の大学合格実績は、国公立14名、早慶上理18名、GMARCH96名、系列の文教大学58名となっています。(山崎)

▼学校情報

- ◇Tel: 03-3783-5511
- ◇生徒数: 443人(中学合計)
- ◇偏差値: 四谷大塚…38~43 首都圏模試…43~50
- ◇卒業後の進路: 大学86%、短大・専門学校4%、その他10%



▼入試情報

- ◇入試日: 2月1日午前・午後、2月2日午前・午後、2月4日午前(計5回)

▼説明会・公開行事等(昨年度)

- ◇学校説明会: 6月14日(土)、9月6日(土)、10月9日(土)、10月11日(土)
- ◇授業公開デー: 6月11日(土)、9月13日(土)、10月25日(土)
- ◇理科実験教室: 4月26日(土)、9月27日(土)
- ◇オープンスクール: 7月12日(土) ◇部活体験: 5月13日(土)
- ◇文化祭: 9月20日(土)、21日(日) ◇体育祭: 5月

入試情報 (高校)



2025年度 | 志願変更前後の倍率推移の比較・考察

公立高校入試では1月30日までの志願状況をもとに倍率が発表され、その後一度だけ志願変更の機会が設けられます。志願変更の締め切り後に、最終的な志願倍率が確定します。今回は元住吉近隣エリアを中心に、志願変更前後の倍率の推移について比較・考察します。

■ 昨年度(2025入試)と今年度(2026入試)の倍率推移

	昨年度	今年度		昨年度	今年度
☆横浜緑ヶ丘	1.44	1.55	☆多摩	1.64	1.76
☆柏陽	1.52	1.58	新城	1.79	1.64
神奈川総合	1.66	1.56	橘	1.53	1.44
☆YSFH	1.51	1.61	生田	1.18	1.18
☆横浜平沼	1.32	1.39	住吉	1.44	1.23
港北	1.31	1.34	高津	1.23	1.26
岸根	1.48	1.34			

神奈川総合は個性化コース、YSFH=横浜サイエンスフロンティア

☆は特色検査実施校

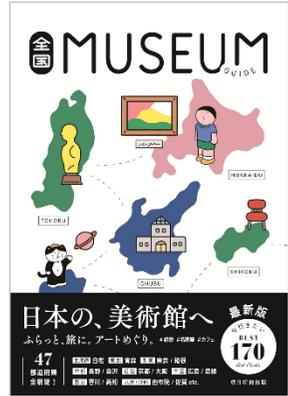
神奈川県全体の平均倍率は、前年度の1.17倍から今年度は1.11倍へと低下しました。背景には注目校である明治大学世田谷高校をはじめとした大学附属校の人気上昇や、内申オール3前後の生徒を中心に、公立を回避して私立を志望する動きが強まっていることが挙げられます。地域別に見ると、相模原エリア以西では特に倍率の低下が顕著です。

一方、横浜・川崎エリアの特に偏差値50以上の公立高校では、依然として高い倍率が続いています。「元住吉から通いやすい公立高校は倍率が高い」という状況は、今後もしばらく変わらないと考えられます。該当する高校では1.2~1.8倍程度の倍率を覚悟する必要があるでしょう。多くの受験生が志望する以上、高倍率になるのは自然な流れとも言えます。

注目すべき点は、新城の次点校とされる橘・港北・生田の合否ラインが、ほぼ同水準になると予想されていることです。例えば橘から志願変更を検討する場合、現実的な変更先として住吉・高津・鶴見などが挙げられますが、これらの高校は校風・偏差値・通学のしやすさが大きく異なります。そのために単純な倍率調整では済まない、難しい判断を迫られることとなります。

橘・港北・生田を志望するのであれば、内申110(中3後期で37程度)を確保する、もしくは入試本番で350点前後を安定して取れる学力を身につけ、不安要素を減らしておくことが重要です。中学1・2年生のみなさんも、今の努力がすでに入試につながっていることを意識し、先延ばしにせず目の前の学習を大切に積み重ねていきましょう。(岸)

世界を広げるブックリスト ～陽光ライブラリー新着本～



『いちばんうつくしい王冠』 萩堂顕／著

目が覚めるとあたしは見知らぬ体育館にいた。周りには7人の少女と、着ぐるみを着た謎の人物が発した言葉「キミたちにはこれから一本の劇を演じてもらいます」物語の結末が明かされた時、読者の心も炙り出されていく。

『学校では教えてくれない！ 世の中のなぜ？新事典』

「スーパーの入口に野菜売り場が多いのはなぜ？」「なぜ名字と名前があるの？」「なぜ信号機は赤・青・黄色なの？」——好奇心を刺激し、「もっと知りたい！」と思うような「なぜ？」がいっぱいつまった1冊！

『本当はおもしろい中学入試の理科』 尾嶋好美／著

問題に進んでチャレンジしたくなる、楽しい理科がここにある！家の材料をつかった科学実験を入口に、中学入試の問題にチャレンジ。不思議な現象が目前で起こるともっと知りたくなり、興味の幅がどんどん広がっていく。

『わざわざ書くほどのことだ』 長瀬ほのか／著

脱いだ服を雪の中に隠すなど、奇抜な行動で周囲を驚かせる古生物学者の夫、独特なヘアスタイルをした関根という名前の兔……身の回りにいる愉快な人々の姿を、軽妙なタッチで描く抱腹絶倒のエッセイ！

『全国 MUSEUM GUIDE』 ～心に残る美術館案内～

日本全国から一度は訪れたい美術館・博物館を厳選。絶景の美術館に、美しい名建築。名画、現代アート、個性派、マンガ・アニメ etc……。展覧会だけではない美術館のいいところを詳しく紹介。

『天国での暮らしはどうですか？』 中山有香里／著

SNSで人気の「天国シリーズ」が単行本化！あの子はどこにいったんだろう。案外近くにいるんだろうか。そこがどこでも優しい場所でありますように。現役看護師兼イラストレーターが描くペットや人間たちの「その後」の物語。

ヒューマンキッズサイエンス：ロボット教室（小学生）



1月のベーシックは「親子マーチ」を製作しました。ラチェット機構を使うことでタイヤが一方向にのみ進むよう工夫しています。発想次第で4人家族にもできる、楽しい作品です。

ミドルは「テケテケドリ」。円を描くように歩く鳥型ロボットで、バランスを取るための細かな調整に苦戦する場面も見られました。思い通りに動いたときの喜びはひとしおでしたね。

アドバンスは「アルクンダーZ（後半）」。二足歩行の人型ロボットで、足を動かすタイミングが動きの安定を左右します。試行錯誤を重ねながら、力強い歩行を目指しました。

ロボットには私たちの生活で使われている仕組みが数多く取り入れられています。今月登場したラチェット機構はどこで使われているでしょうか。ぜひ探してみてください。（本山）

2月製作ロボット紹介

▼ベーシック…コースター製造機「クルクルクリエイター」



ギアとロッドの組み合わせにより、紙にさまざまな模様が描けます。「リンク機構」が生み出す複雑な動きを楽しみながら体感できるロボットです。紙に模様を描いた後は色ペンなどでコースターに仕上げます。

▼ミドル…ロボットパーク「クルクルメリーゴーランド」



ギアやパーツの組み合わせによって、さまざまな仕掛けがどのように動くのかを学びます。さらにプログラミングによりメロディーを鳴らしながら回転するロボットに改造。自分だけのロボットパーク作りを楽しみます。

▼アドバンス…つかんで運ぶ「ピッキングロボ」（前半）



台に取り付けられた光センサーが物を感じし「つかむ」「運ぶ」「離す」という一連の動作を実行するロボットです。物をつかみ続けるための工夫や離す位置の調整により、確実に物を運ぶことができます。

■作品紹介（1月）



ベーシックコース
「お友達と連結！」



ミドルコース
「鳥本体にはモーターも電池も積んでいません」



アドバンスコース
「センサーで動きを制御」

◆授業スケジュール（2月～3月）

- ・R1(第二・四/土 10:40～) 2/14 (土)、28 (土) 3/14 (土)、21 (土)
- ・R2(第二・四/土 13:00～) 2/14 (土)、28 (土) 3/14 (土)、21 (土)
- ・R3(第一・三/土 10:40～) 2/7 (土)、21 (土) 3/7 (土)、21 (土)
- ・R4(第二・四/火 16:20～) 2/10 (火)、24 (火) 3/10 (火)、24 (火)
- ・R5(第一・三/火 16:20～) 2/3 (火)、17 (火) 3/3 (火)、17 (火)

※色付きの日程は春休みの関係で授業日が変更になっております。月内であれば振替が可能ですのでお電話またはメールにてご連絡ください。

スタッフ四方山（よもやま）話



たまごっちのその後のお話。長女が育てていた「まめっち」は、21才で天寿を全うしました。お出かけの際にミュートにしたままになってしまいしばらくお世話ができませんでした。

たまごっちには電源スイッチがありません。その理由として、「生き物にスイッチはない。人の都合で命を操作できないからだ」と聞いたことがあります。あらためて、とても大切な考え方だなと感じました。

ちなみに次女のたまごちは2才という若さで天に召されていました。調べてみたところ、おやつを大量に与えすぎて病気になってしまった可能性があるとのこと。いやはや……それもまた、深く考えさせられる話です。(岸)



二代目「ぎんじろっち」は元気な次女に似ています。



今月はバレンタインデーがありましたね。普段は甘いものよりも辛いもの派なのですが、生チョコだけは別。たくさん作ろうと思い立ち、久しぶりにお菓子作りをしました。といっても難しい工程はありません。チョコを刻んで溶かし、生クリームを加えて少しバターを入れ、固まったらココアパウダーをまぶして完成です。

作っているうちに学生時代のバレンタインを思い出しました。クラスの全員分を用意するために大量生産した年や、一人ひとり違うものを渡したくて何十種類も作った年など、毎年なにかしら挑戦していたなあと懐かしい気持ちに。みなさんの思い出に残っているバレンタインは何ですか？ぜひ教えてください。(吉村)



もう少しピターでも良かったかも。くちどけは最高です！



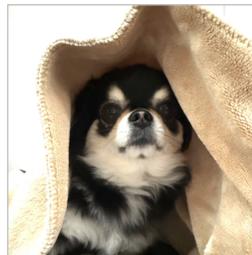
遠出したさいは、できるだけ地域の図書館に立ち寄るようにしています。先月は愛知県豊橋市の「まちなか図書館」を訪れました。ここは地域のコミュニティプレイスとして設計された場所で、館内はとても開放的。おしゃべりや飲食も自由というちょっと変わった図書館です。この日も時間が許す限り棚を眺め、その土地ならではの本の陳列方法や選書の工夫に触れてきました。

さまざまな図書館での新たな本との出会いは、陽光ライブラリーづくりの大切なヒントになります。まちなか図書館でも「これは面白い！」という本が何冊も見つかったので、すぐに陽光ライブラリーに収めました。これからも楽しくて世界が広がる本を並べていきますので、ぜひ手にとってみてくださいね！(菅野)



まちなか図書館の中央階段は座って本を読むスペースにもなっています。

🐾今月のワン！フレーズ



Warm hearts create warm worlds.

「あたたかな心があたたかな世界をつくる」(英語の格言)

知っていると得をする、かも。今月の雑学コレクション



- 古代のクジラには水かきのついた4本の足があった。
- 地球から月まで時速60キロで向かったら267日かかる。
- 探検家のマルコ・ポーロは伝説の一角獣ユニコーンに会ったと記録している。でも本当はサイだった。

◆編集後記：飛鳥の中学受験が終了しました。表紙には合格校実績を掲載しております。これは飛鳥生21名それぞれの努力の積み重ねと、日々そばで支え続けてくださったご家庭の支えがあってこそその結果です。ぜひP6に掲載しております保護者様の声から、その過程や思いの一端を感じ取っていただけましたら幸いです。(菅野)